

令和元年度第6専門技術群（情報系）専門研修の報告

第6専門技術群運営委員会

1. はじめに

第6専門技術群（情報系）は、2019年度に専門研修を開催した。参加者数は以下のとおりであった。

専門研修（2019年10月30日開催）： 27名＋オブザーバー5名

開催場所：ウイルス・再生医科学研究所 共同セミナー室3

今年度の専門研修は、情報環境機構教員等による講義、および技術職員による技術発表を行った。

2. プログラム

時 間	内 容
9：15 ～ 9：30	受付
9：30 ～ 9：45	開会挨拶、ガイダンス
9：45 ～ 10：45	「みんなに知ってほしいNII サービスの世界」 情報環境機構 IT 企画室 情報基盤部門 教授 中村素典
10：45～11：00	休憩
11：00～12：00	「大学 ICT におけるカスタマーサクセスとは？」 情報環境機構 IT 企画室 情報環境支援センター 准教授 森村吉貴
12：00～13：00	昼休み
13：00～14：30	技術発表（30分×3本） 「複合原子力科学研究所での業務について」 企画・情報部情報基盤課情報支援掛 島袋友里 「薬学研究科での業務紹介」 薬学研究科 江藤哲治 「桂地区事務部に導入したシンクライアントシステムについて」 工学研究科附属情報センター 茶谷祥太郎
14：30～14：45	休憩
14：45～16：45	技術発表（30分×4本） 「業務系システム(教職員グループウェア、教職員メール、事務用汎用コンピュータシステム)の学外クラウドへの全面移行」 企画・情報部情報基盤課業務システム管理掛 宮部誠人 「KUINS 安定運用のための館内・末端スイッチ更新」 企画・情報部情報基盤課ネットワーク管理掛 山中香子 「次世代ネットワーク技術(SDN/OpenFlow/P4)の紹介」 企画・情報部情報基盤課スーパーコンピューティング掛 當山達也 「BYOD に向けた印刷環境の整備について」 企画・情報部情報基盤課 植木徹
16：45～17：00	閉会挨拶、アンケート記入
17：00	解散

3. 講義

3－1. 「みんなに知ってほしいNII サービスの世界」

情報環境機構 IT企画室 情報基盤部門 教授 中村素典

NII が提供する SINET、クラウドサービス、認証基盤等、様々なサービスの紹介と今後の展開予定などについて講義された。受講者からは MCU や、モバイル SINET のサービスに関する質問が挙がった。

3－2. 「大学 ICT におけるカスタマーサクセスとは？」

情報環境機構 IT企画室 情報環境支援センター 准教授 森村吉貴

情報環境支援センター等におけるご自身の体験も踏まえつつ、カスタマーサポートを通して、どのようにカスタマーサクセスへとつなげていけるかなどについて講義された。サポート業務に従事する受講者も多く、共感を得られたようだった。

4. 技術発表

4－1. 「複合原子力科学研究所での業務について」

企画・情報部情報基盤課情報支援掛 島袋友里

学術情報本部 IT支援チームの業務紹介や、開発した Web システムについて発表された。

4－2. 「薬学研究科での業務紹介」

薬学研究科 江藤哲治

薬学研究科における業務内容の紹介があり、少ない人員で効率よく行う工夫や、情報管理だけでない業務もあることが発表された。

4－3. 「桂地区事務部に導入したシンククライアントシステムについて」

工学研究科附属情報センター 茶谷祥太郎

桂地区事務部にシンククライアントシステムを導入した経緯、システム構成、成果と課題について、発表された。

4－4. 「業務系システム(教職員グループウェア、教職員メール、事務用汎用コンピュータシステム)の学外クラウドへの全面移行」

企画・情報部情報基盤課業務システム管理掛 宮部誠人

2018年度に行われた業務系システムの全面クラウド化を振り返り、苦勞して乗り越えた課題について発表された。

4－5. 「KUINS 安定運用のための館内・末端スイッチ更新」

企画・情報部情報基盤課ネットワーク管理掛 山中香子

KUINS の末端スイッチ更新の計画および作業内容と、安定運用のための機能について発表された。

4－6. 「次世代ネットワーク技術(SDN/OpenFlow/P4)の紹介」

企画・情報部情報基盤課スーパーコンピューティング掛 當山達也

SDN の概念と、その実装方式である OpenFlow と P4 の概要とその可能性について発表された。

4－7. 「BYOD に向けた印刷環境の整備について」

企画・情報部情報基盤課 植木 徹

BYOD 環境実現に向けた取り組みとして、生協提供の印刷出力サービス CODP を導入したことについて発表された。

5. まとめ

研修後のアンケート結果では、ほとんど参加者が「満足」「やや満足」と回答し、満足度は高かったと言える。

情報環境機構の教員の講義は、特に題材が参加者の多くに関わりの深い内容だったこともあり、興味深く聞けて勉強にもなったという感想が多かった。

技術発表では各部局、部門で取り組んでいることを共有でき、各々が取り組んでいる工夫に学ぶことができたという感想があった。

講義内容や発表内容のバランスが良かったため、全体としての満足度も高くなったと思われる。今後とも内容に工夫を凝らし、高い満足度が得られる研修を企画していきたい。



受講者名簿

No.	所属	氏名	所属専門技術群
1	企画・情報部情報基盤課	石橋 由子	第6専門技術群
2	企画・情報部情報基盤課	植木 徹	第6専門技術群
3	企画・情報部情報基盤課	片桐 統	第6専門技術群
4	企画・情報部情報基盤課	疋田 淳一	第6専門技術群
5	企画・情報部情報基盤課	當山 達也	第6専門技術群
6	企画・情報部情報基盤課	尾形 幸亮	第6専門技術群
7	企画・情報部情報基盤課	戸田 庸介	第6専門技術群
8	企画・情報部情報基盤課	斎藤 紀恵	第6専門技術群
9	企画・情報部情報基盤課	中井 隆史	第6専門技術群
10	企画・情報部情報基盤課	山中 香子	第6専門技術群
11	企画・情報部情報基盤課	石井 良和	第6専門技術群
12	企画・情報部情報基盤課	岡島 賢一郎	第6専門技術群
13	企画・情報部情報基盤課	寺崎 彰洋	第6専門技術群
14	企画・情報部情報基盤課	宮部 誠人	第6専門技術群
15	企画・情報部情報基盤課	成田 祐生	第6専門技術群
16	企画・情報部情報基盤課	武田 鋼	第6専門技術群
17	企画・情報部情報基盤課	山口 倉平	第6専門技術群
18	企画・情報部情報基盤課	島袋 友里	第6専門技術群
19	企画・情報部情報基盤課	下司 和彦	第6専門技術群
20	複合原子力科学研究所技術室	平井 康博	第6専門技術群
21	薬学研究科	江藤 哲治	第6専門技術群
22	理学研究科	高畑 武志	第6専門技術群
23	理学研究科	馬渡 秀夫	第2専門技術群
24	数理解析研究所	岸本 典文	第6専門技術群
25	フィールド科学教育研究センター	楨田 盤	第6専門技術群
26	フィールド科学教育研究センター	中村 はる奈	第6専門技術群
27	工学研究科附属情報センター	茶谷 祥太郎	第6専門技術群

オブザーバー参加

No.	所属	氏名	職種
1	企画・情報部情報基盤課	河地 裕介	特定職員
2	企画・情報部情報基盤課	南部 博明	特定職員
3	企画・情報部情報基盤課	辰己 幸江	特定職員
4	企画・情報部情報基盤課	栗川 和巳	主任専門業務職員
5	宇治地区事務部	野田 麻紀	事務職員